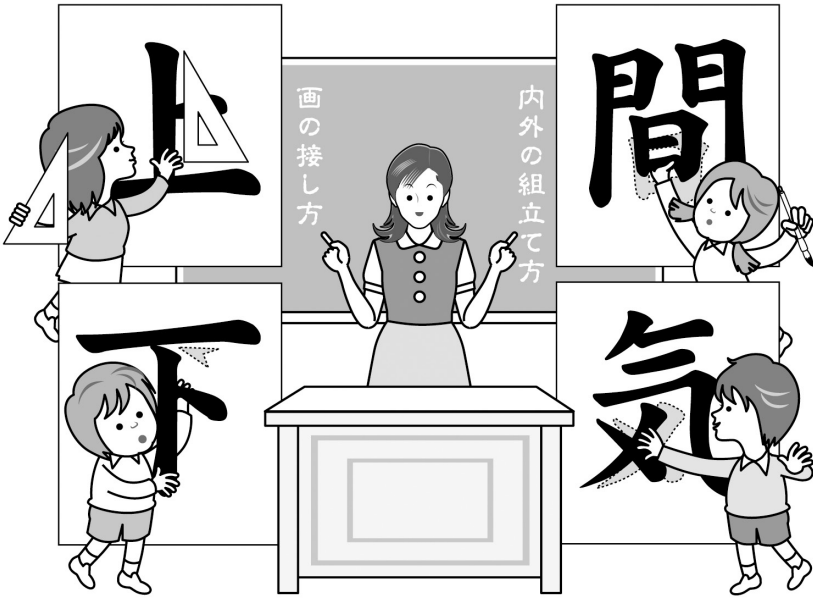


書いて覚えよう

書写学習【第20回】



広島県尾道市立向東小学校

藤井 浩治

▼文字のきまり

「内外の組立て方」

②かまえ

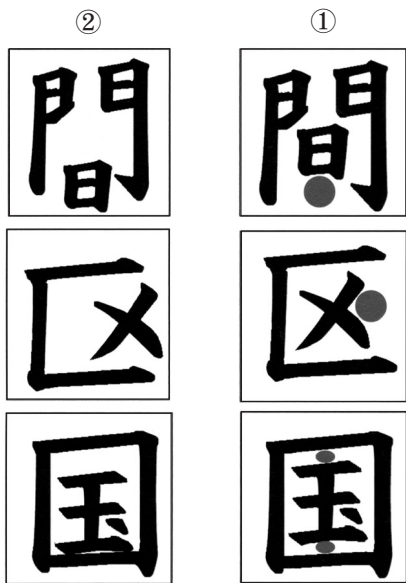
文字をととのえて書くために
 は、「文字のきまり」があります。
 まずは、前回に続いて「内外
 の組立て方」②です。内外の部
 分からできている漢字の「かま
 え」の書き方には、いろいろな
 くふう（きまり）があります。
 どんなくふう（きまり）がある
 のか、考えてみましょう。

① 「かまえ」と「中の部分」の組立て方

(1) 「かまえ」の中におさめる 「かまえ」

「かまえ」の組立て方について、次の①と②の
 「もんがかまえ（門）」と「はこがかまえ（口）」と
 「くにかまえ（口）」を見てみましょう。

①は「中の部分」の「日の下」や「メの右」
 や「玉の上下」に、少し「余白」がありますね。



それにくらべて②は、すべて「中の部分」が
 「かまえ」の外に出ている、ぶつかったり
 しています。もちろん、①の方がととのいて
 います。

画気式

「かまえ」の「中」の中におさまらない漢字を見てください。「うけほこ」(口)「や」「きがまえ(气)」「や」「しががまえ(弋)」は、「中の部分」の「画」や「メ」「エ」が、「かまえ」の中におさまらないで、上や左にはみ出しています。

(2) 「かまえ」の中におさまらない「かまえ」

「かまえ」の中におさまめる「かまえ」の漢字

2年生	国	凶	園	回	間	聞	門
3年生	開	問	医	区			
4年生	困	固	関				
5年生	困	団					
6年生	困	閣	閉	簡			

「かまえ」の組立て方のきまり(その1)
○「もんがまえ(門)」「はこがまえ(匚)」「くにがまえ(口)」は、「中の部分」が「かまえ」の中におさまるように組立てる。

区 問 国

(3) 「中の部分」の位置はどうしてそうなったの?

「かまえ」の中におさまらない「かまえ」の漢字

1年生	山	出	気	2年生	画	鳥
3年生	齒	式	島	4年生	試	
5年生	武			6年生	脳	胸
					域	

「かまえ」の組立て方のきまり(その2)
○「うけほこ(口)」「きがまえ(气)」「しががまえ(弋)」は、「中の部分」を上や左によせて組立てる。

「くにがまえ(口)」の場合、四方を囲まれているので、「中の部分」の上下・左右にも、同じく余白を取るようにします。

原画式

「きがまえ(气)」と「しががまえ(弋)」は、先月号(平成26年10月号)で紹介した「たれ」のある漢字の仲間になります。「たれ」は、上と左の二方向が囲まれているため、「たれ」と「中の部分」がぶつからないように、「中の部分」が少し右によります。これと同じように、「气(きがまえ)」と「弋(しががまえ)」は、上と右の二方向が囲まれているため、「中の部分」が少し左によるのです。



向を囲まれています、下が空いているので、少し広めに余白を取ります。同じように、「はこがまえ(匚)」は、上下と左の三方向を囲まれています、右が空いているので、少し広めに余白を取ります。それにくらべて、「うけほこ(口)」は、左右と下の三方向を囲まれていて、①のように「もんがまえ(門)」の逆型と考えて、上に余白を取りたいところですが、左右のたて画が短いため、②のように、「中の部分」が少し上に出て、高くなるのです。

② 「かまえ」の方向

「かまえ」の方向については、第5回「画の長さ②」（平成25年8月号）でも取り上げましたが、左よりも右方向が広がるように書くのと、ととのいます。

問 区 国
画 気 式

▼文字のきまり

「画の接し方」よこ画とたて画

文字をととのえて書くためには、「文字のきまり」があります。

続いては、「画の接し方」です。

よこ画の「上・下」に、たて画が

接する場合と、口型の漢字の中

に、よこ画が接する場合とでは、

その接し方が少しちがっています。どことなくふう（きまり）があるのか、考えてみましょう。

①

「よこ画」上・下の「たて画」の接し方

(1) 「上」と「下」の漢字をくらべてみよう



「上」と「下」という漢字をくらべてみましょう。「上」は「よこ画」の上に「たて画」が乗っていますね。「下」は「よこ画」の下に「たて画」があります。よく見ると「よこ画」と「たて画」の接し方がそれぞれ少しちがっています。

まず、「上」から見てください。「よこ画」に「たて画の下部」が深く接していて、「すき間」がありません。

次に「下」を見てみましょう。「よこ画」に「たて画の上部」が浅く接していて、少しだけ「すき間」があります。

「よこ画」の上の「たて画」が深く接する漢字

1年生 王玉金空 左山出上正
生青赤先男虫田土

「よこ画」の下の「たて画」が浅く接する漢字

1年生 雨円王下玉金空左系
耳正赤早草足男竹町
田年立

(2) 「下」のなかま

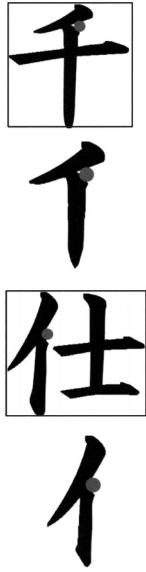
「よこ画」の下の「たて画」は、浅く接しますが、「よこ画」の下が「左はらい」や「まがり」の「ひとあし（儿）」の場合も、「たて画」と同じで、やはり浅く接します。



「ひとあし（儿）」のある漢字
1年生 見先
2年生 兄元光親
3年生 院勉発配酒
4年生 覚完観競鏡祝焼
5年生 規境現税統酸
6年生 視洗党晩覧尊

また、「左はらい」の下に接する「たて画」も、同じように浅く接します。

「千」と「仕」の「にんべん（一）」を見てみましょう。「左はらい」の下に接する「たて画」も、浅く接していることが分かります。

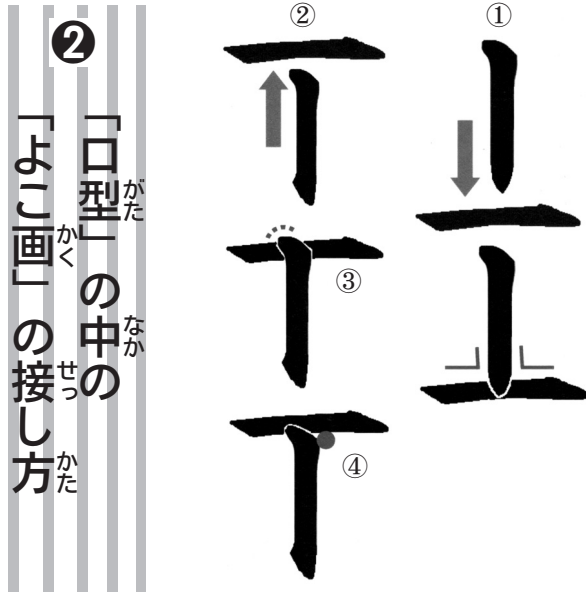


③ どうして接し方がちがうの？

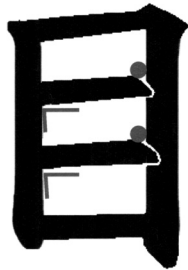
それではどうして「よこ画」の上と下では、「たて画」の接し方がちがうのでしょうか。

①のように、上の「たて画」が下の「よこ画」に接する場合、「たて画」の下部は細くなっている。「よこ画」にしっかりとつきささるよう接することで安定します。

しかし、②のように、「よこ画」の下に「たて画」が接する場合は、「たて画」の上部分はしっかりと筆でおさえるため、「よこ画」に深く接しようとする。③のように「よこ画」から上にはみ出してしまいます。そのため、④のように浅く接するのです。



① 「口型」の中の「よこ画」は「左深くて右浅く」



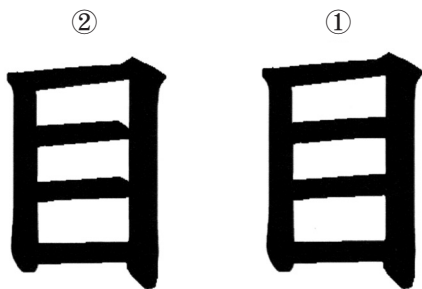
「目」など、「口型」の漢字の中に接している「よこ画」の接し方を見てください。

「よこ画」の左の部分は深く接して、右の部分は浅く接し

ていることが分かります。

② どうして「よこ画」の右を浅く接するの？

それでは、どうして「口型」の中の「よこ画」の右の部分は浅く接するのでしょうか。



上の①のように、右の部分を深く接した場合、白い部分がはっきりと三つに区切られ、少しくづつに感じます。

そこで、②のように、右の部分を浅く接することで、少しだけ白い部分を広く感じさせることができます。

しかし、接し方については、筆などを使い、太い線を書く場合にくふうしたいことなので、えん筆などの細い筆記用具で書く場合は、ほとんど気をつける必要はありません。

【参考文献】

- 『新・字形と筆順』宮澤正明著（光村図書出版）
- 『漢字指導の手引』久米公著（教育出版）
- 『きれいな文字の書き方』宮澤正明著（二玄社）